



URC

NEWS 031 Jul. 2024



9/4 第2回ナレッジコミュニティ 『福岡における多文化共生の今とこれから ～ネパールをはじめ外国人留学生、 在留外国人との共創～』参加者募集中

福岡市では、ネパールをはじめアジア諸国の人々が増加傾向にあります。留学生や在留外国人は、夢や希望を持つ一方で、悩み等も抱えています。

今回は、今年5月に出入国在留管理庁から「共生社会推進賞詞」が贈られた「一般社団法人YOU MAKE IT」の代表理事 うめきけんじ 榎木健司氏をお招きし、外国人留学生や在留外国人の実情を語っていただきます。

アジア諸国の文化や習慣を理解し、お互いに住みやすいまちについて、一緒に考える機会になれば幸いです。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

<https://urc.or.jp/seminar/event/r6kcom-2/>



第1回ナレッジコミュニティ開催

6/25に「福岡市を数値化してみた 最新データブック『FUKUOKA GROWTH 2024』でみる福岡市の成長力」をテーマにURC会議室にて開催しました。

URC 島山情報戦略室長より、メガシティではなく生活の質が高い都市が今後選ばれる都市になり、福岡市はその可能性を秘めていることなど、コンパクトシティである福岡市の成長性やポテンシャルについて、関連するデータを用いながら説明を行いました。

また、講演後の交流会では、福岡市の成長が遅れている点や、福岡市のポテンシャルを今後のまちづくりにどう活かすか、収集したデータをまちづくりや施策にどう活用するかが重要といった意見など、多くの質問や意見が出て盛り上がりました。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。

<https://urc.or.jp/seminar/event/r6kcom-1/>



「アジアシティ・ディスカバリー」Web配信 第1弾

東アジア、東南アジア地域には1,000万人を超える人口のメガシティが数多く存在します。一方で、福岡市のように、世界にはコンパクトでも高い生活の質や利便性を有し、存在感のある都市があり、アジア地域でも増加すると考えられます。

「アジアシティ・ディスカバリー」では、福岡市同様、メガシティではない規模の“ネクスト・シティ”とも言える都市の情報を収集し、福岡市との近似性や違い、交流可能性などを「探索」していきます。

この度Web配信 第1弾「アジアのまだ知らない都市群」を公開しましたので、是非ご覧ください。

https://urc.or.jp/report/databook/aisan_cities_discovery/

令和6年度会員研究員募集中

URC賛助会員を対象に令和6年度会員研究員を募集します。

URCの資料アーカイブや研究ノウハウ等を活用できるほか、URC研究員が研究のお手伝いをします。

他にも賛助会員にご加入いただくと、報告書の送付やセミナーの優先案内等、様々な特典が受けられます。

是非、賛助会員への加入についてもご検討ください。

<https://urc.or.jp/news/member/>

慶尚北道南道庁人口政策課職員の受け入れ

6/20、URCを訪れた韓国の慶尚北道南道庁人口政策課の職員7名に対して、山田研究主査より、2023年度URC総合研究「ウェルビーイング」に関する講義を行いました。

国際視察・研修実施

URCが窓口を担当する福岡市国際視察・研修プログラム。

7月にタイの行政訪問団29名を受け入れ、URCに関する説明の後、福岡市企画調整部より「福岡市の都市経営」をテーマに、福岡市総合計画における都市経営の基本戦略や関連する施策等を交えて講演していただきました。

質疑応答では、URCデータブック「FUKUOKA GROWTH 2024」に関する質問や、福岡市に人や企業が集まっている要因、総合計画に記載された施策を着実に推進するために行っている取組み等、様々な方面からの質問が多く寄せられました。

<https://urc.or.jp/news/training/>

